

青牛式トレードマスター講座

確実な利殖を実現する短期トレンドフォロー戦略



ピラミッティングし利益を伸ばそうとホールドしたはいいものの、一旦の調整によって含み益が一瞬にしてなくなるという状況を、恐らく多くのメンバーが一度は経験したのではないのでしょうか。

これによる最大の弊害は、「含み益がなくなり、かつ、強制ロスカットを食らう」という状況になった場合、メンタルに非常に大きなダメージを与えること。

青牛式トレードマスター講座

そもそもピラミッティングした段階で、当初のリスクリワードではなく流動的に変異しており、つまり、伸びればリワードが当然大きくなりますが、逆行すれば当初背負ったリスク以上の損失を被るということ。

資金量が大きくなっているのであればメンタルに余裕を持って立ち回ることができですが、資金量が少ない時に「含み益が幻で終わる」状況は可能な限り回避した方が賢明です。

そこで、私自身も採用していた確実に利殖していくための短期トレンドフォロー戦略をこのコンテンツでは解説していきます。

何はともあれ、**まずは「とにかく口座残高を増やすこと」にこだわるべき。**

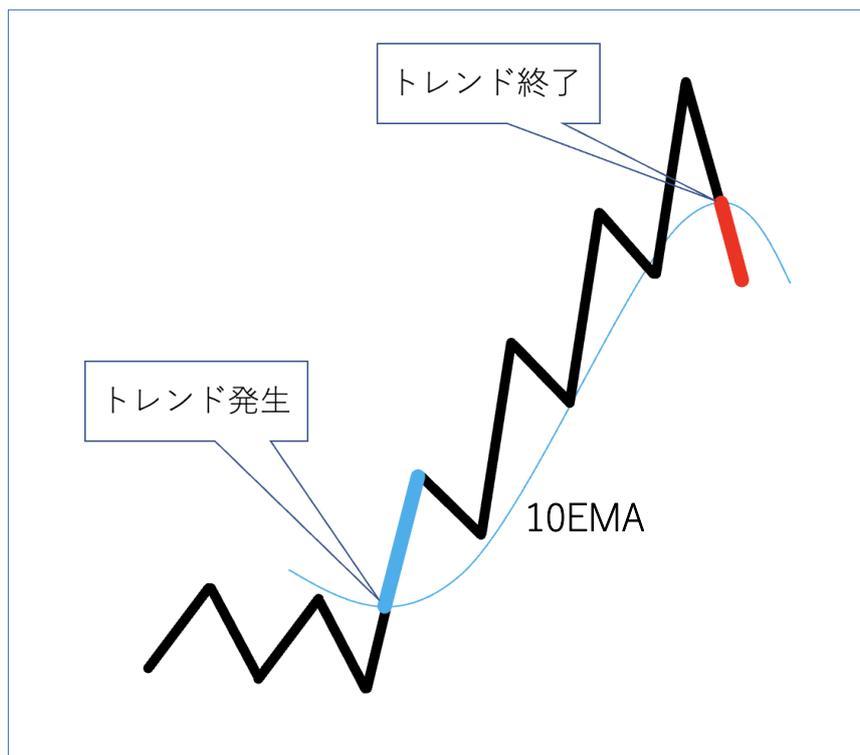
綺麗なトレード、上手いトレードというのは完全自己満足の世界であり、利殖することがトレーダー本来の生業だということを肝に銘じること。

青牛式トレードマスター講座

私自身、目指すべき美しいトレードというのは常にそうできるわけではなく、当然、相場環境によってそれを創造できるのかが決まるわけで、そうでない時は「とにかく利殖に徹する」ということを心がけています。

そして、日常のトレードで貯めた資金を複合優位性セットアップの時に活用していくという流れが最も合理的な戦略でしょう。

この手法の考え方は、いたってシンプル。



青牛式トレードマスター講座

エントリーの絞り込みはこれまで各自で取り組んできた方法で構いません。

そして、ポイントは次の2つ

- ① 考え方として、H1、M30 スケールのローソク足に内包される M5、M1 の初動の1波を抜き取るということ。
- ② 10EMA によって増し玉と利確を判断すること。

この手法の最も根幹となる重要な考え方は、「**短期モメンタムであれば予測しやすく、発生頻度もそれなりに確認できる**」ということ。

短期であるが故に発生する確率も当然高くなり、そもそも前提が短期であるため、大きく巡行していくことを期待してホールドするのではなく、手際良く利確していく戦略を採用していけばいいのです。

青牛式トレードマスター講座

つまり、

- ・ 10EMA を上にブレイクしたらトレンド発生
- ・ 10EMA 反発で増し玉
- ・ 10EMA を下に割ったら利確

という非常にシンプルな手法です。



青牛式トレードマスター講座

高精度なマルチタイムフレーム分析によって、H4 や H1 スケールの波を捉えられるにも関わらず、なぜこの手法を採用するのかというと、「最終的に利確目標まで到達するとしても、上下に波打ちながら進む値動きに対して積極的にピラミッティングをすると、総体的に捉えた時に機会損失になるリスクがある」ことをカバーするため。

要は、結果的に見立ては合っていたにも関わらず、一旦の調整によってネガティブに作用する要素を可能な限り排除し、**確実に利確することで個々のトレードでの利殖を確定要素としていく**ということ。

あなたがどれだけ伸ばすトレードをやりたくても、相場と息が合わなければそれは無理なわけで、もっと言ってしまえば、理想のトレードを追うばかりに利殖できないのであれば本末転倒であり、そのストレスによって資金が減るようなら、いざ鉄板パターンのセットアップが来た時にロットを張れないという矛盾を生み出すことになります。

青牛式トレードマスター講座

何を隠そう、私はそういう失敗を何度も経験してきましたし、だからこそ、この短期トレンドフォロー戦略を試行錯誤の結果、採用することにしたのです。

次のチャートサンプルで、エントリーから利確（撤退）ポイントのイメージを掴んでください。

ちなみに、上位足の環境条件等は一切考慮していませんので、使う場面等は各自で判断してください。



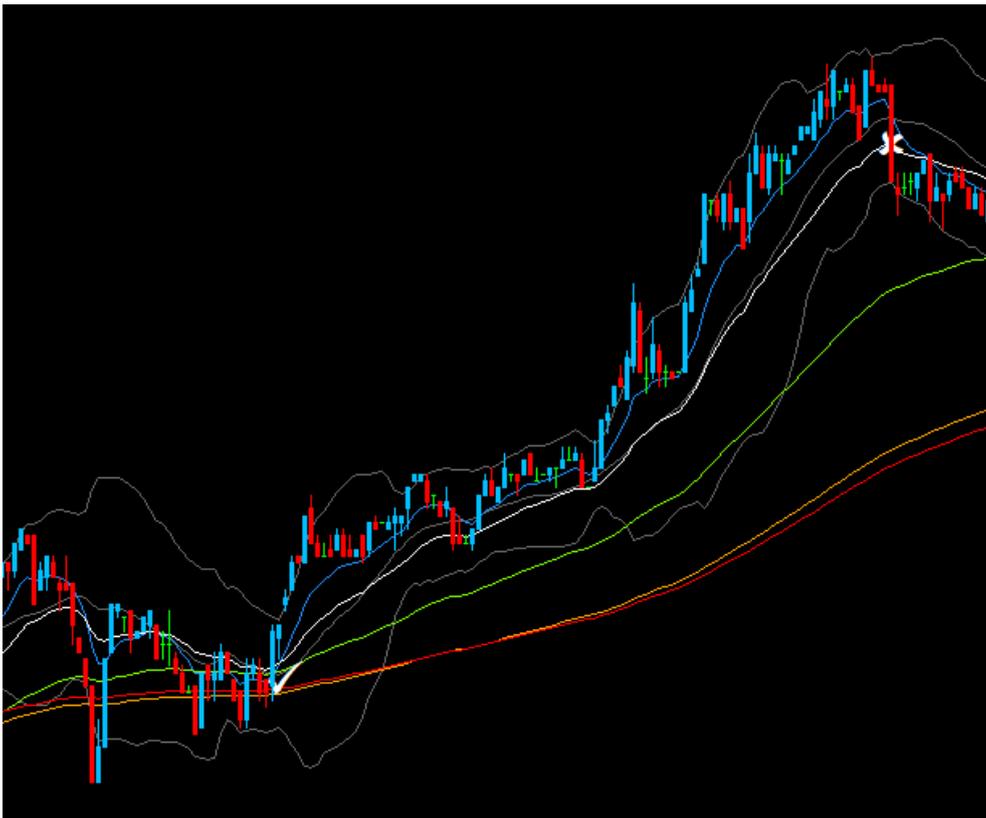
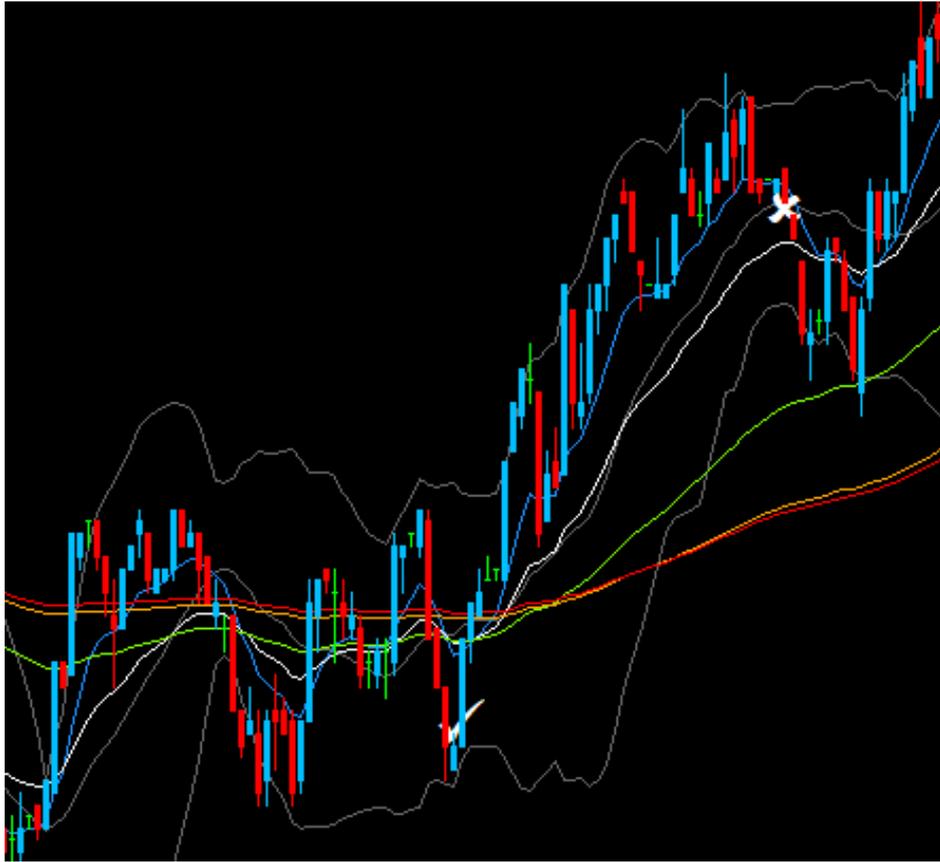
青牛式トレードマスター講座



青牛式トレードマスター講座



青牛式トレードマスター講座



青牛式トレードマスター講座



青牛式トレードマスター講座

トレーダーは、場の秩序を見極め、最も合理的なモメンタムを利益として抜き取ることを生業としている。

はじめのうちは、**とにかく利殖に徹し口座残高（預金口座）を増やすことに徹すること。**

今回は、利殖を着実に実践していくための具体的な方法を解説しました。

とりわけ短期でトレードできるのであれば、やたらなスイングトレードよりも絶対にこの戦略の方が資金は増えていきますし、何より資金が増えていくことによってメンタルへの負荷を減らしていくことができますから、取り入れてみるかどうか考えてみてください。

あをうし